

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

鋳物づくりにこだわり、品質・コスト・納期の改善と新しい鋳物づくりへの挑戦を通じて、時代の要求に応えられる企業体質を構築する。

② 中長期の経営戦略

1. 産業機械事業の強化

大型鋳造技術と一貫生産体制を活かした定盤の拡販を重点施策として受注拡大に注力。工場新設・改修需要に対応。

3. 生産管理の強化

小集団活動による生産性向上、リードタイム短縮、徹底したコスト削減を実施。各工場で顧客ニーズへ柔軟対応。

2. 住宅機器事業の拡大

インバウンド需要回復を取り込み、やまと風呂・鋳物ホーロー浴槽・防災製品の宿泊施設への拡販を強化。

4. 人財の確保・育成

変化に対応し企業価値を向上させる優秀な人財の確保と、持続的成長を支える人財育成に注力。

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性への対応

- ・ロシア・ウクライナ情勢による原材料価格高騰への対応
- ・経営基盤の強化と製品開発、コストダウンの推進

② 製品販売と品質強化

- ・定盤など高付加価値製品の拡販
- ・鋳物ホーロー浴槽の新機種開発と美しさ・耐久性の訴求

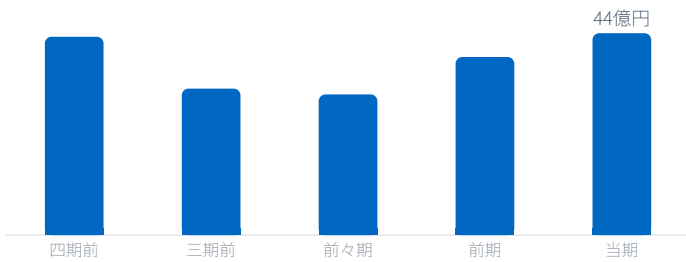
③ 収益安定性の確保

- ・顧客第一主義に基づく品質へのこだわり
- ・事業環境に左右されにくい強固な企業体質の構築

面接で使えるポイント

- ・創業以来培ってきた鋳物技術と一貫生産体制が競争力。特に定盤など大型鋳造製品での納入実績が強み。
- ・インバウンド需要の高まりで宿泊施設需要が増加しており、やまと風呂・鋳物ホーロー浴槽などの成長機会がある。
- ・品質・コスト・納期の徹底改善と小集団活動を通じた生産管理強化で、顧客満足と企業価値向上を実現。

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
30点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 36.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
493万円平均年齢
44.0歳平均勤続
21.11年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

